

このたび、広島大学は文化財学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用するテニュアトラック助教1名を国際公募します。

この公募により雇用する助教ポストは、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授の上位職へ昇任することを可能とした新たなポストです。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

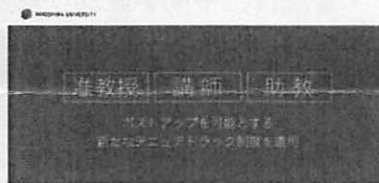
広島大学は、採用されたテニュアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置、メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備する予定です。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標 (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>) にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



令和元年8月5日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長
久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 地表圏システム学講座）

2. 職名・人員 助教 1名

3. 採用予定年月日 令和2年4月1日

4. 任期又は有期雇用契約期間

（テニユアトラック期間） 5年

広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する6月前までに准教授又は講師でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。

テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。なお、最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。

また、テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

※テニユア審査基準の詳細については、お問い合わせください。

5. 専門分野 文化財学（建築史学）

6. 担当科目 教養教育科目：教養ゼミ、地理・考古・文化財の世界等
学部（専門教育科目）：文化財学入門、文化財学研究、文化財学基礎演習、文化財学基礎実習、卒業論文指導等
大学院（博士課程前期）：文化財研究法、文化財解析演習、文化財調査実習、特別研究指導Ⅰ等
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。

(2) 論文3編以上の業績を有すること。

なお、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。

※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

(3) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。

(4) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。

8. 応募書類

(1) 履歴書（市販用紙を使用，写真貼付）

① 学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。

② 過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください

(2) 研究業績一覧

① 著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表・招待講演等）を区分して各研究業績に番号を付け，一覧形式で記載すること。

② 審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③ 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④ 学会発表に関しては，発表題目・学会等名・発表年・学会開催地を明記すること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）とそれぞれの概要（400字程度）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況

(8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）

(9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）。

（※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。）

※上記(1)～(9)の応募書類は日本語で作成し，紙媒体と電子ファイル（Word ファイルまたは PDF ファイル，CD-ROM または USB メモリに保存）の両方を提出すること。ただし，研究業績の現物のうち書籍については，この限りでない。

9. 応募期限

令和元年9月17日（火）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一

※封筒の表に「大学院文学研究科地表圏システム学講座教員応募書

類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

11. 選 考 方 法 (1)書類審査
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
12. 勤 務 形 態 (1)勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。
(2)勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
(3)休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。
13. 給 与 等 (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
- 【月給制適用の場合】
国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。
なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。
14. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募 集 者 名 国立大学法人広島大学
16. そ の 他 (1)試用期間：あり（6月間）
(2)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
(3)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研

究科，研究院，病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになります。が、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

- (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し，最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (5) 広島大学では本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

- (6) 本学は，世界ランキングトップ 100 に向けた本学の中長期的な成長を目指し，優れた研究人材の確保・育成を図るとともに，教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員，女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し，教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ，今回の公募は若手研究者の応募を希望します。

17. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 地表圏システム学講座 安嶋 紀昭
TEL:082-424-6618 FAX:082-424-6618
E-mail:ajima@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint a Tenure-Track Assistant Professor in the research area of Cultural Heritage. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

By providing startup support money and assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty members can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Date: August 5, 2019

Faculty Open Position

1. Affiliation (Appointment): Academy of Hiroshima University (Department of Geography, Archaeology, and Cultural Heritage, Graduate School of Letters)

2. Position and the number of opening: Assistant Professor , one (1)

3. Commencing date of employment: 1st April, 2020

4. Terms of employment

Tenure-track position

- Period of employment: Five (5) years

Tenure-track faculty members will undergo a tenure review within six (6) months prior to completion of the term of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion to associate professor.

Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.

If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

*If you would like to know more about the standards for tenure review, please contact the office shown below for any enquiries.

5. Field of specialization: Cultural Heritage(Architectural history)

6. Teaching responsibilities

- Undergraduate level (general education courses): Introductory Seminar for First-Year Students, Introduction to Geography, Archaeology, and Cultural Heritage, etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): Introduction to the Study of Cultural Heritage, Basic Lecture on Cultural Heritage, Basic Seminar on Cultural Heritage, Basic Practice on Cultural Heritage, Guidance on Graduation Thesis, etc.
- Graduate level (master's programs): Study of Cultural Heritage, Analytical Study on Cultural Heritage, Practice on Cultural Heritage, Special Research Tutorial I, etc.

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) Hold more than published three academic papers

The applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.
- (4) Ability to conduct classes and supervise the graduate students (master course).

8. Application materials required

- (1) Resume (attached a recent photograph) One copy
 - 1) school career, employment career, affiliated academic society, address, e-mail address, etc. are to be given.
 - 2) If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.) In the list of oral presentations, the title of a paper, the name of a conference, and its date and place are to be specified.
- (3) Hard copies (original or offprint publications) of the five checked works with a summary (approximately 400 Japanese letters) for each of the major works are required.
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)

(9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)

N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

*All of the documents should be in Japanese. Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

9. Application deadline: All application materials must reach us by [5:00 pm on Tuesday September 17, 2019 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address:

Prof. Keiichi Kubota

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters

1-2-3, Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

* Print in red "Application documents for faculty open position in the Department of Geography, Archaeology, and Cultural Heritage, Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day and 38 hours and 45 minutes a week. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.

*Currently, we are considering a new annual salary system, and if the new system is introduced at date of adoption, it will apply.

- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer: Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>
- (5) HU provides employment information (research job, desk job and etc.).
If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.

employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>

- (6) Our university aims at securing and nurturing excellent researchers and to be among the top 100 universities in the world. Towards this goal we plan to attract excellent young researchers and therefore diversify and broaden our age demographics, including female as well as foreign scholars. Therefore, we are particularly encouraging young researchers to apply at this time.

17. Contact

Prof. Noriaki AJIMA

Department of Geography, Archaeology, and Cultural Heritage, Hiroshima University
Graduate School of Letters

Tel: 082-424-6618

Fax: 082-424-6618

E-mail: ajima@hiroshima-u.ac.jp

このたび、広島大学は日本中世文学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授，又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授，助教）のいずれかに決定します。

テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置，メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備する予定です。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念，長期ビジョン，中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2019年8月5日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長

久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座
および、教育学部 国語文化教育学講座）

2. 職名・人員 准教授，又は助教 1名
（採用時の業績審査により，テニユア教員（准教授），
テニユアトラック教員（准教授，助教）のいずれかに決定）

3. 採用予定年月日 2020年4月1日

4. 任期又は有期雇用契約期間 【テニユアトラック制適用の場合】
（テニユアトラック期間） 7年（准教授の場合）
5年（助教の場合）

広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき，テニユアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い，これに合格すればテニユアを付与します。

テニユア審査は，中間審査及び最終審査により行います。なお，最終審査の結果，テニユアを付与しなかったときは，テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。

また，テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には，休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

※テニユア審査基準の詳細については，お問い合わせください。

5. 専門分野 日本中世文学

6. 担当科目 教養教育科目：「日本の文学」「教養ゼミ」等
学部（専門教育科目）：「国語文化基礎ゼミ」「国語文化の歴史B（国語文化の歴史）」「古代国語文化演習B」「古代国語文化研究B」

「国語文化研究法Ⅶ」「卒業論文」等

大学院（博士課程前期）：「日本古典文学注釈研究 C」「日本古典文学注釈研究 D」「日本古典文学解説研究 C」「日本古典文学解説研究 D」「特別研究指導Ⅰ」等

大学院（博士課程後期）：「特別研究指導Ⅱ」等（※博士課程後期における研究指導の資格がある場合。）

※この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。

(2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付き論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。

助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。

なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。

※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。

人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

(3) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。

(4) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。

(5) 国語教育に関して、興味・関心・理解があること。

8. 応募書類

(1) 履歴書（市販用紙を使用，写真貼付）

① 学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。

② 過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください

(2) 研究業績一覧

① 著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表・招待講演等）を区分して各研究業績に番号を付け，一覧形式で記載すること。

② 審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③ 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④ 学会発表に関しては，発表題目・学会等名・発表年・学会開催地を明記すること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）とそれぞれの概要（400字程度）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況

(8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）

(9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

(※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。)

※上記(1)～(9)の応募書類は日本語で作成し、紙媒体と電子ファイル(Word ファイルまたは PDF ファイル、CD-ROM または USB メモリに保存)の両方を提出すること。ただし、研究業績の現物のうち書籍については、この限りでない。

9. 応募期限 2019年 9月 30日(月) 17:00(日本標準時)(必着)

10. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山 1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科日本・中国文学語学講座教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法 (1)書類審査
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、日時や形式について、別途連絡します。
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態 (1)勤務時間 8:30～17:00(月～金)、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。
(2)勤務日は、原則として月曜日から金曜日(祝日を除く。)です。
(3)休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等 (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

14. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募集者名 国立大学法人広島大学
16. その他 (1)試用期間：あり（6月間）
- (2)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4)広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>
- (5) 広島大学では本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
- (6)本学は、世界ランキングトップ100に向けた本学の中長期的な成長を目指し、優れた研究人材の確保・育成を図るとともに、教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員、女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ、今回の公募は若手研究者の応募を希望します。
17. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座 妹尾 好信
TEL:082-424-6668 FAX:082-424-6668
E-mail:yseno@hiroshima-u.ac.jp

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with Tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of Japanese Medieval Literature. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The job title of the recruited member shall be decided into either of the following, depending on the examination result of his/her research/education performance at the time of recruitment: Associated Professor (tenured position) or a Tenure-Track Faculty Member (either as an Associated Professor or an Assistant Professor). In case you are recruited as a tenure-track faculty member and you pass the tenure-track examination before your tenure-track period expires, then you will become eligible for a new tenured position with a title of Associated Professor. Such system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education, in accordance with his/her proposed research plan that is intended to bring about a breakthrough in the new research area.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

By providing startup support money and assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, Preside Hiroshima University

Date: August 5, 2019

Faculty Open Position

1. Affiliation (Appointment): Academy of Hiroshima University (Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures, Graduate School of Letters, and Department of Japanese Language and Culture Education Major, School of Education)

2. Position and the number of opening: Associate Professor, or Assistant Professor , one (1)
(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment: 1st April, 2020

4. Terms of employment

Tenure-track position

Period of employment:

- 7 years (in case of Associate Professor)
- 5 years (in case of Assistant Professor)

Tenure-track faculty members will undergo a tenure review within six (6) months prior to completion of the term of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.

Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.

If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

* For particulars, please contact Prof. Yoshinobu Senoo.

5. Field of specialization: Japanese Medieval Literature

6. Teaching responsibilities

- Undergraduate level (general education courses): Japanese Literature, Introductory Seminar for First-Year Students etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): Fundamental Seminar of Japanese Language Culture, History of Japanese Classics B (History of Japanese Literature),

Seminar of Japanese Language Culture B (Japanese Classics), Studies of Japanese Language Culture B(Japanese Classics) ,Methodologies for Studying Japanese Language Culture VIII, Graduation Thesis, etc.

- Graduate level (master's programs): Study of Japanese Classics Literature C, Study of Japanese Classics Literature D, Study of Reading of Japanese Classics Literature C, Study of Reading of Japanese Classics Literature D, Special Research Tutorial I etc.
- Graduate level (doctoral programs): Special Research Tutorial II, etc.

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begin
- (2) ● Hold more than one book (monograph) published and/or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) (in the case of Associate Professor)
● Hold more than published three academic papers (in the case of Assistant Professor)

In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.
- (4) Ability to conduct classes and supervise the graduate students (master course).
- (5) Having a strong interest and understanding concerning the Japanese Language and Culture Education.

8. Application materials required

- (1) Resume (attached a recent photograph) One copy
 - 1) school career, employment career, affiliated academic society, address, e-mail address, etc. are to be given.

- 2) If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.) In the list of oral presentations, the title of a paper, the name of a conference, and its date and place are to be specified.
- (3) Hard copies (original or offprint publications) of the five checked works with a summary (approximately 400 Japanese letters) for each of the major works are required.
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)
- (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)

N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

*All of the documents should be in Japanese. Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

9. Application deadline: All application materials must reach us by [5:00 pm on Monday September 30, 2019 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address:

Prof. Keiichi Kubota

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in the Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures, Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct

simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.

- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day and 38 hours and 45 minutes a week. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.

*Currently, we are considering a new annual salary system, and if the new system is introduced at date of adoption, it will apply.

- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer: Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.

- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>
- (5) HU provides employment information (research job, desk job and etc.).
If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.
employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>
- (6) Our university aims at securing and nurturing excellent researchers and to be among the top 100 universities in the world. Towards this goal we plan to attract excellent young researchers and therefore diversify and broaden our age demographics, including female as well as foreign scholars. Therefore, we are particularly encouraging young researchers to apply at this time.

17. Contact(Japanese only)

Prof. Yoshinobu Senoo

Graduate School of Letters, Hiroshima University

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima, 739-8522, JAPAN

Tel: 082-424-6668

Fax: 082-424-0315

E-mail: ysenoo@hiroshima-u.ac.jp

関係 大学長
関係機関の長 殿

山口大学人文学部長
高 木 智 見
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、貴機関関係者の方へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 講 座 人文学部人文学科歴史学講座
2. 採用職名・人員 講師 1名
3. 専 門 分 野 日本古代史
4. 担当授業科目 学 部： 日本史概説, 日本史特殊講義, 日本史入門, 変体漢文, 野外調査, 日本史史料基礎講読, 日本史史料発展講読, 日本史実習, 日本史基礎演習, 日本史発展演習, 日本史卒論基礎演習, 日本史卒論発展演習ほか
大 学 院： 日本歴史論, 日本歴史論演習ほか
共通教育： 歴史学, 基礎セミナーほか
これらのほか、教員免許や学芸員資格など、日本史関連の授業科目を担当します。
5. 応 募 資 格 1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等以上の学力を有する者。
※ 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績及び人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。
2) 木簡等の出土文字資料の釈読をこなせること。
6. 採用予定年月日 令和2年 4月 1日
7. 応 募 期 限 令和元年 10月 2日 (水) 必着
8. 提 出 書 類 1) 履歴書 (写真貼付) 1通
2) 学位記 (博士または修士) のコピー 1部
3) 研究業績一覧表 (別紙様式) 1部
4) 主な研究業績 3点・各3部 (別刷, またはコピーでも可)
5) 今後の研究計画及び教育に対する抱負 (様式自由, A4判1000字程度) 3部
※ 書類選考後、二次選考 (面接等) を行います。面接に伴う旅費等は本人負担となります。
なお、応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。
9. そ の 他 1) 選考にあたって、新たに資料の提出を求める場合があります。
2) 採用された場合、歴史学講座の教員として教育・研究に従事するほか、学部・大学院及び大学運営等に係る各種業務を担当します。
10. 応募書類送付先 〒753-8540 山口県山口市吉田1677-1
及び問合せ先 山口大学人文学部人文学科歴史学講座 教授 真木隆行
TEL : 083-933-5275 E-mail: makit@yamaguchi-u.ac.jp
または 083-933-5200 (人文学部代表)

※ 封筒に「歴史学講座教員応募書類 在中」と朱書きのうえ、「簡易書留」で郵送してください。
応募書類は、原則として返却いたしません。あらかじめご承知おきください。

研究業績一覽表

* 著書・論文・参考は、それぞれ別葉にて作成願います。

[illegible]

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（3施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がいる場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

遠距離介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラーが、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

月曜日 9:00-17:00
水曜日 9:00-17:00



検索

山口大学 ダイバーシティ

北九大学一第 202 号
2019 年 8 月 6 日

関係各位

北九州市立大学
学長 松尾 太加志

専任教員の公募について（依頼）

この度、北九州市立大学外国語学部では、下記の要領で専任教員を公募することとなりましたので、貴大学並びに関係機関へお知らせ下さいますよう宜しくお願いいたします。

記

- 1 専攻分野 翻訳学（日英翻訳）・英語
- 2 担当科目 日英翻訳演習、ゼミ、Communicative English、Academic English、
（Semantics または English Speaking Cultures and Societies を担当で
きることが望ましい）
- 3 採用職名 准教授または講師
- 4 募集人員 1 名
- 5 所属 外国語学部英米学科
- 6 採用予定日 2020 年 4 月 1 日
- 7 応募資格
 - （1）修士以上の学位を有する方、または大学院博士後期課程の単位取得者、若しくはこれと
同等の能力・経験を有すると認められる方
 - （2）英語を母語とする方が望ましいが、日本語を母語とする方も可とする。ただし、英語を
母語とする方の場合、日本語による大学業務を行なう能力を有していること。
- 8 提出書類
 - （1）履歴書（所定の様式を用いること）
 - （2）業績目録（所定の様式を用いること）
 - （3）代表的な著書・論文のうち公刊されたもの 3 点（但し、博士学位論文は可、コピー・
抜き刷り可、USB や CD でも可）
 - （4）「英語および専門教育に関する抱負」（A4 用紙横書き、日本語で 2,000 字程度）。
- 9 応募期限 2019 年 10 月 15 日（火）必着
- 10 選考方法 一次書類審査。最終審査において、面接及び模擬授業等を行います。
- 11 選考結果の通知 応募者全員に直接通知します。
- 12 勤務条件等
 - （1）大学院の授業を担当していただくこともあります。
 - （2）その他の勤務条件等は、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則その他の規程によ
ります。
- 13 応募書類の提出先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4 丁目 2 番 1 号
北九州市立大学外国語学部長 伊藤健一 宛
※封筒のおもてに「外国語学部教員（翻訳学）応募書類」と朱書きし、書留郵便で送付して下
さい。
- 14 問合せ先 北九州市立大学学務第一課 TEL 093-964-4036（直通）

JOB OPENING

August 6, 2019

The University of Kitakyushu seeks applications from qualified candidates for a full-time position for teaching translation (from Japanese to English) and English to undergraduates, commencing on April 1, 2020. Successful applicants will be affiliated with the Department of English, Faculty of Foreign Studies. Details of the position are given below.

Position offered:

Associate Professor or Full-time Lecturer

Period of employment:

Tenured position

Subjects to be taught:

Japanese-English translation, Communicative English, Academic English

Based on the instructor's interests, other courses such as Semantics, English Speaking Cultures and Societies, etc. may be assigned. If eligible, some courses of Graduate School may be assigned.

Duties

- (1) Number of classes to be taught: Five 90-minute classes per week (in principle).
- (2) Collaborative research and other professional service.

Qualifications:

Applicants can be native speakers of English or Japanese, and must have a Master's or higher degree in a relevant field. Applicants should have significant relevant experience.

Application material:

- (1) Curriculum vitae.
- (2) Copies of all diplomas including and beyond the bachelor's degree (photocopies are admissible).
- (3) List of relevant publications.
- (4) Copies of three major publications (photocopies, an USB or a CD are admissible)
- (5) One-page statement (A4) of professional purpose in Japanese

Method of screening:

After applications have been reviewed, finalists will be asked to present a mock lecture, and then interviewed.

Deadline for application:

Application materials must be received by no later than October 15, 2019, and are not returnable.

Address for application:

Send application materials by registered mail marked "Translation Studies Application" in red on the front of the envelope to:

Kenichi ITO

Dean, Faculty of Foreign Studies, The University of Kitakyushu,

4-2-1 Kitagata, Kokuraminami-ku

Kitakyushu, Fukuoka, 802-8577

For further information, please contact us by e-mail (not by phone).

Academic Affairs, Section One, the University of Kitakyushu.

E-mail: gaikokugakubu@kitakyu-u.ac.jp